

平成23年度当初予算 予算要求シート

整理番号 審査会 - ⑤-2

局・課名／ 環境局／資源循環推進課

(単位 千円)

事業名	環境技術実用化促進事業 (バイオディーゼル燃料(BDF)実証実験事業)		平成21年度決算額	平成22年度予算額	平成23年度要求額																				
関連事業	減量化・資源化推進事業	事業費	10,808	9,225	0																				
		事業期間	H21 ~ H22	全体事業費																					
事業目的	<p>今年度要求のポイント</p> <p>市としての、バイオディーゼル燃料(BDF)製造の事業化は見送らざるを得ないが、家庭廃食油の資源化に自主的に取り組む世帯が多いこと等から、事業主体をNPO法人としたBDFを含む新たな資源化をめざす。 この間、モデル地区から分別排出される家庭廃食油を資源化するため、現行の取り組みを継続する。</p>																								
事業内容	<p>主要求内容 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>22年度予算</th> <th>23年度要求額</th> <th>内容・積算等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・バイオディーゼル燃料(BDF)利活用 推進事業に係る製造技術等研究費等</td> <td>7,785</td> <td>0</td> <td>家庭廃食油利活用事業</td> </tr> <tr> <td>・バイオディーゼル燃料品質分析検査料</td> <td>1,440</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,225</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>○モデル地区で回収した家庭廃食用油を使い、超音波反応技術によるBDF製造をNPO法人に委託 ○高品質・高効率なBDF製造のための研究等を大阪府立大学に委託 ○BDF製造装置設置場所の提供、BDFの品質確認及びパッカー車による検証等を堺市が実施 これらを実証実験として実施してきたところであるが、高品質であるが、家庭から排出される廃食油のみでは採算が取れにくいこと、そのための製造プラントを建設することが困難であること、製造後の残渣処理等の課題も残されていることから、市としての事業化は見送らざるを得ない状況である。 しかしながら、廃食油の資源化に自主的に取り組む世帯が多いこと、NPO法人の構築した回収ルートが効率的であることから、NPO法人を主体とし、BDFも含む新たな廃食油の資源化に向けたシステムづくりを進める。 その間、現行の取り組み(BDFを製造し、市のパッカー車に供給)を継続しながら、BDFも含んだ廃食油の活用策、資源化ルートの確保等をNPO法人と協働して検討する。</p>					項目	22年度予算	23年度要求額	内容・積算等	・バイオディーゼル燃料(BDF)利活用 推進事業に係る製造技術等研究費等	7,785	0	家庭廃食油利活用事業	・バイオディーゼル燃料品質分析検査料	1,440	0		その他				合計	9,225	0	
項目	22年度予算	23年度要求額	内容・積算等																						
・バイオディーゼル燃料(BDF)利活用 推進事業に係る製造技術等研究費等	7,785	0	家庭廃食油利活用事業																						
・バイオディーゼル燃料品質分析検査料	1,440	0																							
その他																									
合計	9,225	0																							
スケジュール(経過及び今後展開)			その他 特記事項																						
【経過(～22年度)】 (21年度)市の事業としてバイオディーゼル燃料製造実証実験事業を実施 (22年度)事業の継続実施 H22年度末 実証実験事業終了	【23年度】 既存の取り組み継続 廃食油のBDFを含む新たな資源化検討	【今後(～24年度)】 既存の取り組み継続 廃食油のBDFを含む新たな資源化検討	家庭廃食用油の資源化等利活用について、減量化・資源化事業の一つの施策として予算要求																						